

Pain is inevitable Suffering is optional

辰韓から_____が生まれた。

4 古墳とヤマト政権

(1)古墳の出現とヤマト政権 古墳前期

①前方後円墳…3世紀中頃から4世紀初頭になると、西日本各地に_____を中心とする巨大な古墳が出現してきます。各地の首長たちは共通の墓制で結ばれつつあったのです。この時期の古墳の中で最大の規模をもつのが、奈良県の_____である。この時期には近畿地方を中心とする広域な政治連合＝_____が形成されていたといえよう。

②埴輪…_____ (弥生時代後期吉備地方で有力な首長墓に供えられた特殊壺を載せるもの)に起源をもつ。センターで出た難問の一つ。要チェック 24 頁。

(2)前期・中期の古墳

①副葬品…前期の_____等銅鏡や腕輪型石製品等の多い副葬品が、中期の鉄製武器・武具の占める割合が高くなり、_____等も加わるという変化は、被葬者の司祭射的性格から武人的性格へと変化を示す。

(3)前期古墳～後期古墳の差異

古墳時代は前期・中期・後期の区別を整理することがカギ！

前期	3C末～4C	各地に【_____】	【_____】 副葬品:鏡・玉 被葬者:【_____】性格	箸墓古墳(奈良)…前期最大 273m 最古の前方後円墳 卑弥呼の墓?
中期	4C末～5C	各地に【_____】	【_____】 副葬品:武具・【_____】 被葬者:【_____】性格	【_____】(大阪) 【_____】(岡山)
後期	6C～	【_____】 後期→群集墳	【_____】 (玄室・羨道) 藤ノ木古墳 副葬品: 【_____】	_____ (奈良) 岩橋千塚(和歌山) _____ (埼玉)
終末	7C	前方後円墳の消滅 【_____】		

論点① 4世紀頃の中国情勢

中国は南北朝時代で混乱。4世紀とその前後150年のあいだ、中国の歴史書に倭の記述なし。周辺諸民族に対する中国の支配力は減退。東アジアの国々は次々に国家形成を進めた。

② 4世紀頃の朝鮮半島

_____が朝鮮半島北部に領土拡大→313年**楽浪郡**を滅ぼした。一方、朝鮮半島南部ではそれぞれ小国の連合である**馬韓・弁韓・辰韓**が形成されていたが、4世紀馬韓から_____が、

■4～5世紀のヤマト政権と東アジア 古墳前期・中期)

〈朝鮮半島〉(北) **高句麗** の成長 → 楽浪郡を滅亡(313)

(南) 三韓 → **馬韓 → 百濟**
辰韓 → 新羅
弁韓 → 加耶

「日本書紀」では**任那**存在は疑わしい

馬韓などの国名の変化を暗記!

ア 石上神宮七支刀
百濟は高句麗の南下を受けて倭国と同盟を結ぶ。そのとき百濟から倭国に贈られたのが、

イ 高句麗好太王碑…朝鮮半島へ軍事侵攻 → 高句麗と交戦 (4世紀末～5世紀初)

(a)百濟と連合・高句麗と交戦した記録が残されている。

(391・_____)
高句麗は南下政策を取り、倭(ヤマト政権)は半島南部の

_____を狙った。

(b)半島南部の_____諸国と密接な関係を形成

史料研究 5 「高句麗好太王碑文」

百残・新羅は旧是れ属民にして、由来朝貢す。而るに倭は、**辛卯の年**を以て来りて海を渡り、百残・□□・□(新)羅を破り、以て臣民と為す。六年丙申を以て、**王**躬ら水軍を率ゐ、残国を討科す。……

百残(=百濟)というフレーズは好太王独特。百濟は高句麗にとつての敵、「残」という悪い表記になった。

Q1.この史料の出典は★★★★である。(上智)

Q2.「辛卯の年」は、西暦★★★★である。(立命館)

Q3.「王」とは★★★★の王である。(早稲田)

高句麗と交戦したのは_____国であることに注意しよう。

→子の_____が都だった**丸都城**に建立(現在、中国吉林省集安市)

③中国南朝への朝貢(『_____』)…5世紀

ア 倭の五王…(讚・珍・濟・興・武)が中国南朝に朝貢

【_____】死して弟【_____】立ち、自ら使持節都督倭・【_____】・新羅・【_____】・加羅・秦韓・慕韓七国諸軍事、【_____】**倭国王**と称す。

【_____】の**昇明二年**、使を遣わして表を上る。「**封国**は偏遠にして、藩を外になす。昔より祖禰みずから甲冑をつらぬき、山川を跋涉して寧処に違あらず。東は【_____】を征すること五十五国、西は【_____】を服すること六十六国、渡りて**海北**を平ぐること九十五国。…」と。詔して武を使持節都督倭・新羅・任那・加羅・秦韓慕韓**六国**諸軍事安東大將軍倭王に除す。

Pain is inevitable Suffering is optional

史料の内容に関わる問題、「ワカタケル大王」時代が古代国家形成過程でもつ意味が東大で出題された。「武」の名「ワカタケル」が「稻荷山古墳鉄剣」と「江田船山古墳鉄刀」の銘文に出てくると関連した問題が多い。「
」という称号も注意。

(6) 古墳の終末

前方後円墳の造営が終わり.....が登場。

(7) ヤマト政権と政治制度

①雄略天皇

倭の五王の.....と推定される.....を表わすと考えられる漢字表記が重要。

(a).....出土の.....銘(埼玉)

(b).....出土の.....銘(熊本)

細かいことを言えば稲荷山鉄剣では、①杖刀人という官職は「日本書紀」には登場しないこと②先祖の名が刻まれていること③斯鬼宮(シキノミヤ)の表記があることを出題した大学もある。

石上神宮.....が、『日本書紀』に出てくる百濟から贈られた七支刀であると考えられていることが立命館大で出題、やるな!

②氏姓制度

5世紀から6世紀にかけてつくりあげられた支配体制。

.....近畿の葛城・平群・蘇我等の地名を氏とした有力豪族や吉備氏・出雲氏など伝統的豪族に授与。

.....大伴・物部等の職掌を氏とした有力豪族に授与。

.....地方の有力豪族に授与。

①.....: 臣・連の最高実力者が任じられ、国政を担当

②.....: 品部などを統率して朝廷内の職務を分担

③.....: ヤマト政権下の地方官

経済基盤.....(人民)・.....(土地)を領有、奴婢を所有。田荘は農業経営の拠点です。

地方支配では服属した地方豪族に.....の地位を与えた。こうした豪族が大王のもと子女を.....や.....として出仕させた。また支配下の土地や人民を割いて.....(直轄地=大王の政治的・経済的拠点)や大王一族への奉仕・貢納にあたる.....を設けた。氏や氏を構成する家々には奴隷として.....(奴婢)がいた。奴婢に姓はない、アテルイはアテルイ

③磐井の乱 麿

磐井の乱 527...新羅と結んで継体天皇に対抗➡物部氏により鎮圧

「近江毛野臣、衆六万を率いて任那に往かんと欲す。新羅に破られたる...」「大將軍物部麿鹿火 親ら賊帥磐井と筑紫の御井郡に交戦す」。この乱は倭の.....救援出兵に際してであったこと、鎮圧したのが.....だった。九州北部最大の 岩戸山古墳(福岡県)が磐井の墓と考えられ、この古墳では埴輪の代わりに.....が立てられている。

獲加多支鹵大



(4) 大陸文化の受容

① 渡来人 読みに注意!

.....→西文氏^{かわちのみみうじ}の祖先...論語を日本に伝えた。

.....→東漢氏^{やまとのあやうじ}の祖先...医博士・暦博士

.....→秦氏の祖先...秦河勝

ヤマト政権は彼らを.....という技術者集団に組織し各地に居住させた。

② 儒教の伝来

五経博士により医・易・暦がもたらされる。

③ 仏教伝来

公式伝来以前から.....らの渡来人が信仰(仏教私伝)していたこと、公式伝来は.....が百濟から.....へもたらされた。仏教受け入れの賛成は

➡.....で反対は.....で決まり。

また538年説の根拠が『.....』であり、もう一つが『.....』

552年説、出典は.....までわかれば完璧。



(5) 古墳時代の人々の生活

①土器........(.....土器の系譜をひく)

.....(朝鮮伝来の硬質・灰色の土器)

②習俗

ア 農耕に関する祭祀........➡(豊作を祈る)、

.....➡(収穫を感謝)

地域ごとに神々の祭祀が行われ、祭祀の共有を通じて共同体としてまとまりを確保していた。2008年、2011年とセンターでは頻出。

イ 呪術的な風習........や.....禊や祓にも注意。

③神社 盲点になるので注意。社会常識でもあるね。

天照大神を祀る➡..... 玄界灘の沖ノ島を神として祀る➡.....

大国主命を祀る➡..... 三輪山を御神体とする.....

大和三山が天香久山・畝傍山・耳成山で三輪山は入っていない。

④遺跡

黒井峯遺跡と三井寺遺跡が図版にある。特に三井寺遺跡Iは豪族が村落から離れた場所に環濠や柵列をめぐらせた居館に住んでいた例として出る。立命館大出題。

古墳時代の集落は環濠が見られず、堅穴住居と平地住居が併存していた。堅穴住居には.....がともなうようになっていた。